

「新型コロナウイルス感染症による影響調査」7回目集計結果

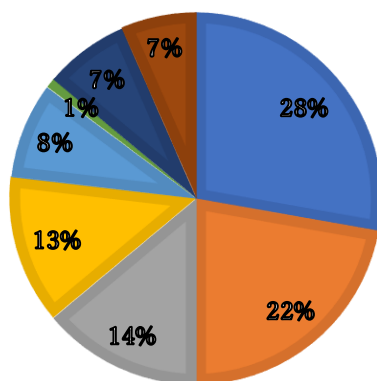
大和商工会議所

調査概要

- 調査目的 : まん延防止期間の延長、ウクライナ情勢、原油価格上昇に伴う影響を調査する。
- 調査期間 : 令和4年3月10日(木)～3月22日(火)
- 調査対象 : 大和商工会議所FAX送信可能会員事業所 1,535件
- 調査方法 : GOOGLE フォームによるアンケート集計
- 有効回答数 : 108件 (有効回答率 7.0%)

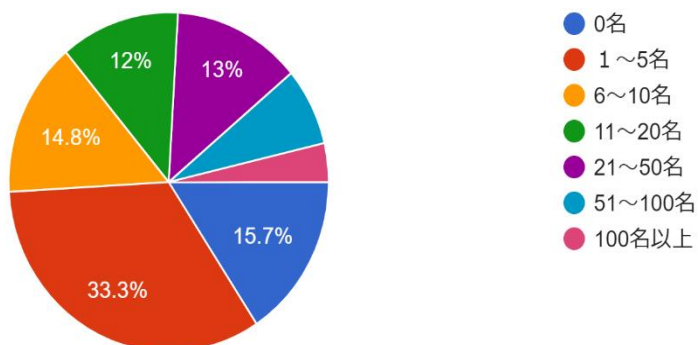
調査企業の業種について

■ 商業 ■ 製造業 ■ 建設業 ■ サービス業 ■ 飲食業 ■ 運輸倉庫業 ■ 不動産業 ■ その他 ■



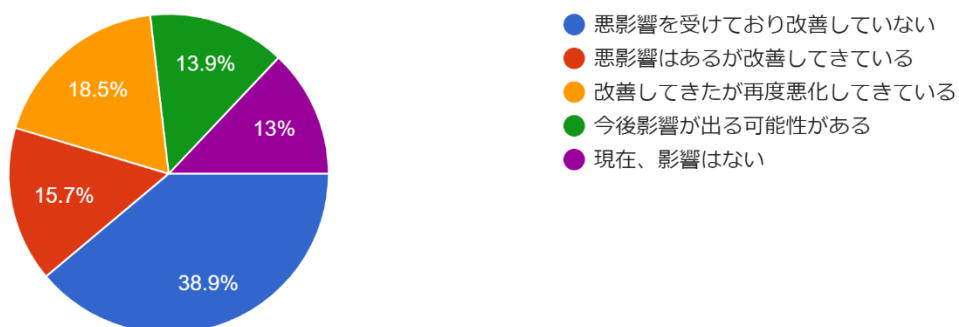
貴社の従業員について

108件の回答



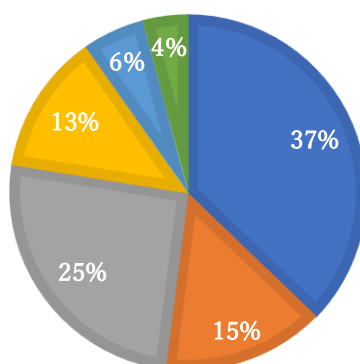
企業活動への影響について

108 件の回答



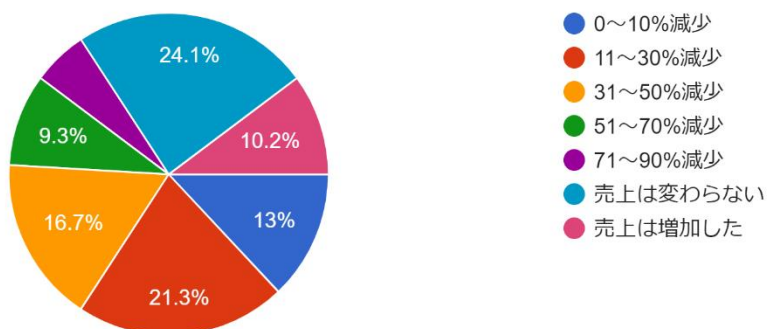
企業活動への影響の要因について

- 新型コロナウイルス感染症拡大
- ウクライナ情勢の悪化
- 原油価格の上昇
- 半導体不足
- 現在影響はない
- その他



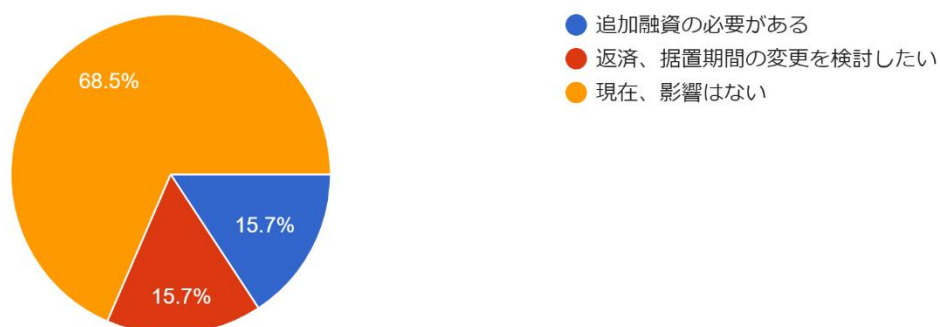
売上への影響(令和4年1月～2月と令和元年1月～2月を比較)

108 件の回答



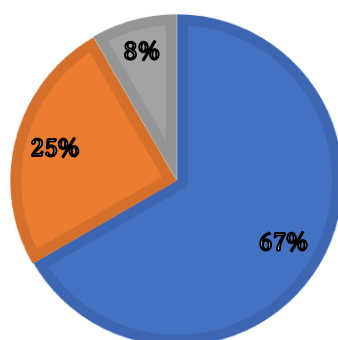
資金繰りの状況について

108 件の回答



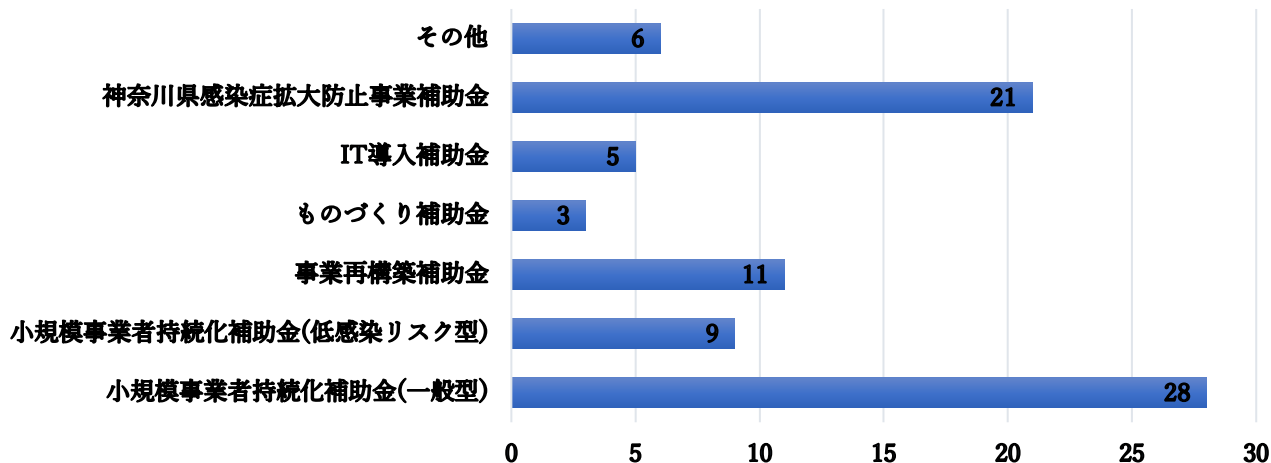
「追加融資の必要がある」を回答（理由）

■ 業況順調で事業展開を伸長させるため ■ コロナウイルスの影響で資金繰りが悪化したため ■ その他

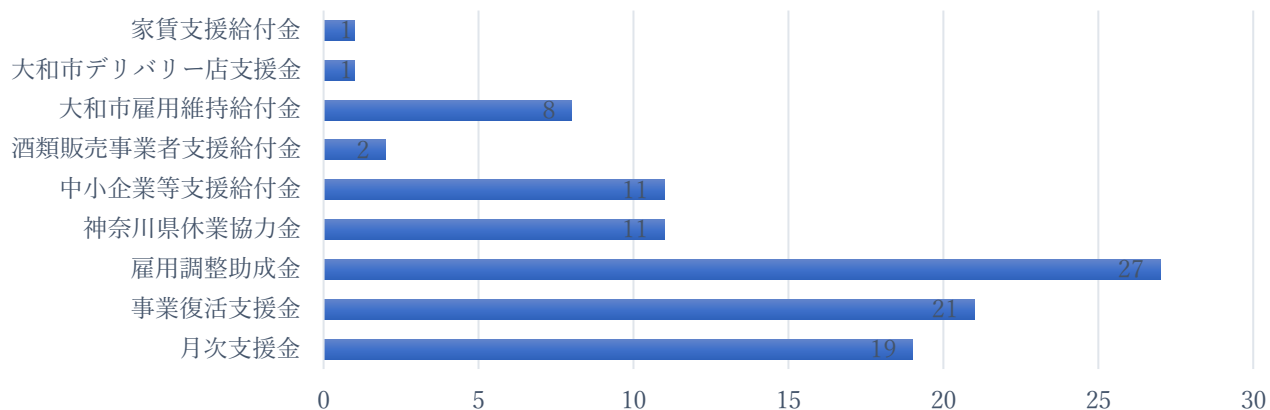


各種補助金で申請した内容について

(件数)

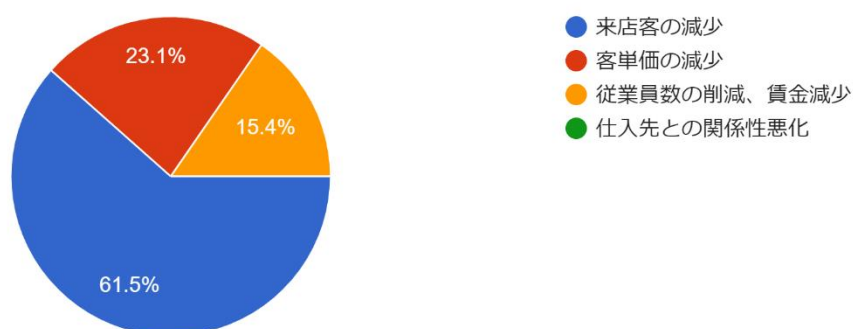


国、神奈川県、大和市の各種助成金、給付金制度で申請した内容について (件数)



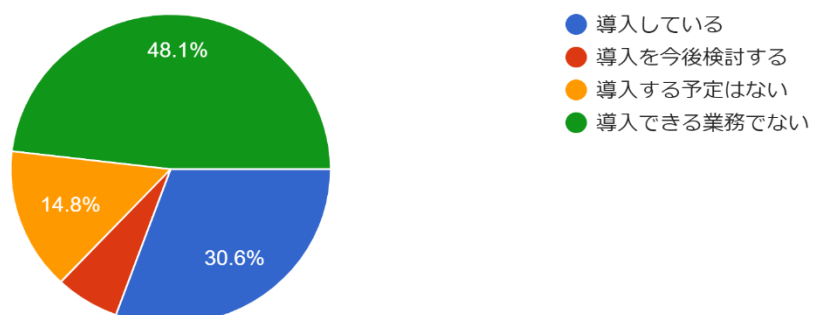
まん延防止による影響(飲食店のみ)

13 件の回答



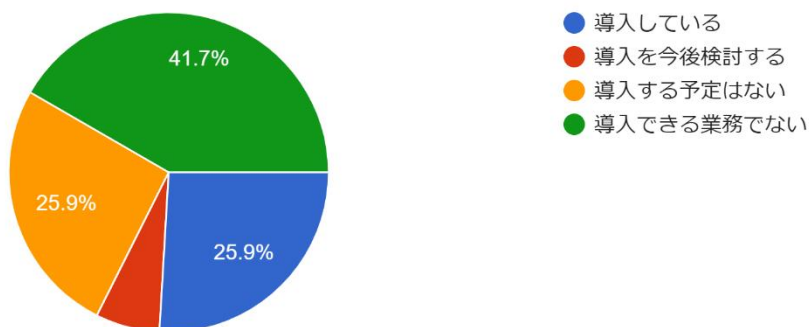
在宅勤務、テレワークの導入状況について

108 件の回答



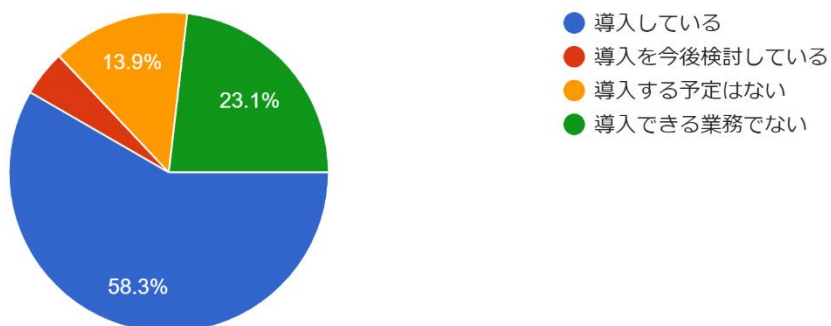
時差出勤の導入状況について

108 件の回答



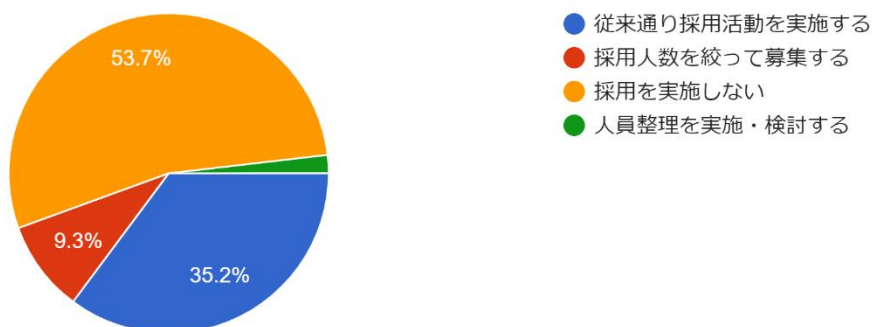
オンライン会議、商談の活用状況について

108 件の回答

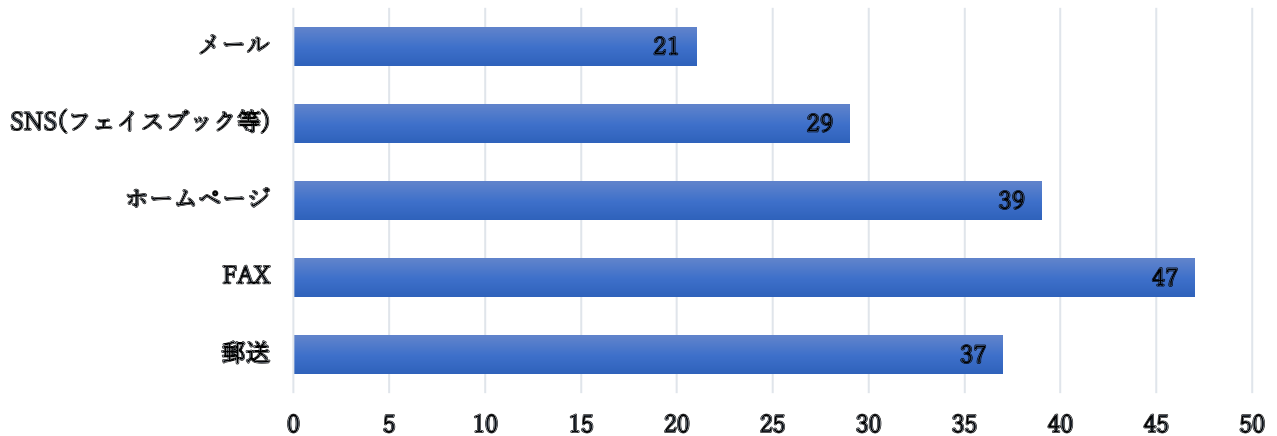


従業員の雇用について

108 件の回答



商工会議所からの情報伝達手段の希望について (件数)



《企業活動への影響の主な具体的内容について》

- ・ 国、自治体がまん延防止等を出すと、現場は密を防ぐ意味で、人員の入場を制限する。
その為、現場の遅れが生じ、売上にひびいてくる。
- ・ 客先を審査（監査）する業務であるが、新型コロナ感染予防のため客先に伺うことが制限され、仕事ができないことがある。
- ・ 販売先が幼稚園、保育園であるため予防の観点、休園、先生方の業務過多につき取引の中止、一時中断となっている。
- ・ 価格が、急騰している上に、供給不足となっている。原価上昇分を販売価格に、転嫁できず、利益が悪化している。
- ・ 不動産業の不振が続き、境界確定が少なくなっている。
また、ガソリン等の高騰により原価率が高くなっている。
- ・ ご自宅に訪問するタイプの仕事だが、蔓延防止延長の為、キャンセルしたいというお客様が複数ありました。
- ・ 仕入れ価格が高騰、販売量が低下しており、販売価格に適正に転嫁できない。
- ・ 主な仕事場である飲食店ライブハウスなどが休業した為、対面指導が難しくなり仕事が無くなった。
- ・ お客様の来店頻度が減少している。 仕事柄石油やガソリンの高騰が経営をひっ迫させている。

- ・ お客様がコロナウィルスに感染しないかと来店回数が減少し売り上げの減少が進んでいる。
- ・ 大人数の宴会がない。 時短への調節的な影響 厨房機器類の購入が半導体不足でできない。
- ・ 医療用消耗品がメインなので医療現場が正常化しないと戻らない。材料高が収益を圧迫。
- ・ 弊社作業案件が地方へ試験器等を積載して移動するためガソリン価影響有り。影響有り。
- ・ 取引先が影響を受けると取引規模が縮小など考えられ、弊社も影響を受けるため。
- ・ 半導体不足により、車が組みあがらない為、受注が減ってしまった。
- ・ 会議・研修を行っているのでお客様より延期・中止の連絡が多い。
- ・ 半導体不足により資材納期が未定・原油高により材料費が高騰。
- ・ 現場にてコロナ陽性者が出て、従業員にまん延し、工事ストップによる影響を受ける。
- ・ 集客がうまくいかない。ウィズコロナとマッチしない。
- ・ 従業員やその家族感染による休業、原材料の価格急上昇。
- ・ 急激な原材料、副資材の高騰が販売に転換できない。
- ・ 半導体部品不足による発注数量減少が継続している。
- ・ 時短営業の売上低下、人員不足、食材高騰。
- ・ 原油価格高騰で包材が値上がりしている。
- ・ 気軽に営業訪問することができないため受注が減少。
- ・ 原料、資材、燃料、輸送費 等の高騰。
- ・ 原油価格高騰により他県から取り寄せている食材の空輸燃料費値上げ。
- ・ 小麦価格高騰により麺の値上げ、ラードを手に入れられにくくなっており、当店では死活問題になってきている。蔓延防止により 20 時以降の営業をできず客数も減少。

- ・弊社は自動車部品メーカーで、半導体不足の直接的な影響はないが、エンドユーザーまで車が届かない＝売れない＝部品も納品されないの構図となり、発注が減少傾向にあります。
- ・現在まで産業機器の販売が好調であったがウクライナ紛争の影響で受注が止まる可能性が高い。また、原油価格の上昇に起因する材料の価格が上昇していて利益悪化傾向にある。
- ・罹患者はともかく、濃厚接触者が一週間出社できないのは影響が大きい。抗原検査して陰性であれば、OK〔但し罹患者と隔離が前提〕みたいな判断基準が増えればありがたい。
- ・半導体不足によって、主に自動車関連で売上げが停滞。また原油価格高騰により原材料や油脂製品の価格高騰はもちろん、入手困難なども出始める見込み。
- ・新型コロナウイルスによって国際物流の停滞が起こっており、主力の輸入商品の精算遅延・配送遅延が生じている。また、これらに伴う原材料・部品不足によって仕入れ価格の値上がり著しい状況にあります。さらにウクライナ情勢によって、さらなる国際物流への影響（ロシア上空飛行禁止に伴う路線減便・迂回航路設定、船員不足等）による輸送コスト上昇、輸送枠の減少・輻輳が想定されています。今年については非常に厳しい見通しとなっています。
- ・主に高齢者施設での訪問マッサージをしておりますが、感染対策として面会など制限をしているところが多く2年近く訪問出来なくなっている施設が半分以上あります。リハビリマッサージということで患者様と距離が近くなることも要因かと思われます。フェイスシールド着用、手袋着用、場合によっては着替えをするなど様々な対応をしていますが、再開のご連絡はいただけないのが現実です。

《行政への意見・要望について》

- ・本年もプレミアム商品券は実施して欲しい。
- ・コロナ感染症の影響で営業活動が出来ない個人事業主への助成金の拡充を希望する。
- ・様々な支援金に関して、基本的に売上ベースで策定をされているので、売上が乏しいスタートアップ、ベンチャー企業は使うことができない。ただ、売上をベースに考えないといけないことも理解できるゆえに、何かスタートアップ、ベンチャーに特化した支援策が欲しい。
- ・コロナ感染症の拡大により個人事業主への補助金の拡充を希望。
- ・企業存続のための支援金、補助金を増やしていただきたい。

- ・事業再構築補助金の第二回目の公募で採択されたのですが、実績報告書マニュアルが提出する度に更新追加があり提出書類も増え、業務に差し支えるほどの量である事に憤りを感じております。各取引に際してデジタル化が進んでおり現在では使用しない様な書類の提出も必要となっている為、事業者の負担を軽減するものに改定いただきたいと思っております。
- ・ゼロコロナは難しいと思うので、ウィズコロナの方向に向かってほしい。
医療体制を強化し、治療薬の開発に全力を尽くしていただきたい。
- ・コロナウィルス感染症に対する取り扱いを変更すべき時期だと思う。
(海外からの渡航者は別)国内居住者に関してはインフルエンザ並みの扱いで対応可能と思います。
- ・一律でなく、業態や売り上げ減少の程度に応じた対応を求める。
- ・飲食店は、感染対策は万全を期してお客様をお迎えしておりますが、食して頂くがマスクを外す、ひいては飛沫感染に繋がるリスクを抱える業種です。
特に、個人の老舗の経営者は高齢者が多く命を賭しての綱渡りでございます。昨今、保険業界ではコロナ対策商品を売り出す企業も増え、時代に即した動きが見受けられます。同着眼点から、国策保険で罹患時の保証を得られる臨時保険の存在があれば心強いです。
- ・コロナによる被害よりもコロナ対策による被害の方が圧倒的に大きいと感じています。コロナ被害とコロナ対策による被害を区別し比較して、不要なコロナ対策は早急にやめていただきたいです。
- ・教育関連事業を行なっているが、集客の機会が少なくなっている。授業スタイルに関しては、小学生中心で展開しているが、オンラインに対応できない保護者が多い。また、子供達同士が一同に会して切磋琢磨することに重要性があると考えているため、一概にオンラインに切り替えるのが難しい。
- ・小さな個人商店保護のみでなく従業員を雇用し、納税義務をはたしている企業に向けて対策を講じてほしい。緊急事態宣言や蔓延防止での対策は公平に行ってください。大学生や専門学校生といった方々への資金補助もお願いしたいと思います。アルバイトの時間は削減され、仕事を失っている方々も多く学費免除等、手厚く保護してあげて頂きたい。将来を担う子供たちに家庭の環境や大人の都合で学ぶ機会が失われないようにしてあげてほしい。
- ・家庭の所得は共稼ぎによって成型されておりますので、パートの方々にも補助が必要と考えます。学生と同様仕事の量が減り、または無くなっており、厳しい環境下にありますので、損失の補填ができるような対応をお願いしたい。トリガー条項の凍結解錠を早く進めて頂きたい。消費税も一定期間凍結してもらいたい。多少の失敗はあるのせよとにかく、スピード感を持って対応して頂きたい。
- ・熟慮して、即判断、そして行動していただきたいです。
- ・身体を駆使して働いている建設業の現場職人に対しての支援が少ないので早急な対応を求めています。

- ・コロナの影響を受けて収入が減少しているのは飲食店に限らずなので、月次支援金のように全業種に適用して頂きたい。緊急事態宣言が解除され直に復活とは、行かず徐々に上向きになっていく業種も有るので継続的な支援をお願いしたい。
- ・コロナの影響は、飲食だけではなく、弊社のような建設、製造業にも多大な影響が出ている事を知ってほしい。
- ・これから多種の供給不足、価格高騰が起きると、大きなダメージに繋がる。
原油だけでなく、価格高騰に対応した政策をお願いしたい。
- ・コロナで影響を受けた人達の中で、飲食店だけが日々の支援金などの手厚い支援金を受けており、あまりに周辺の私たち音楽家などの直接同じように影響を受けている人達にとっては不公平に感じます。ましてや、隠れて営業などしながら援助金を受け取っている店などもあり、告発いたしましたがいまだ営業しています。この不平等感をなんとか無くして頂きたいと思えます。やっと収まってきましたが、影響はまだまだ続きます。ぜひ考えて頂きたいと思えます。よろしくお願いします！
- ・これから多種の供給不足、価格高騰が起きると、大きなダメージに繋がる。
原油だけでなく、価格高騰に対応した政策をお願いしたい。